

「課題名 小児におけるテイコプラニンの 血中濃度に及ぼす因子の検討」について

○研究の目的

小児におけるテイコプラニン(TEIC)投与量と血中濃度の関係から TEIC の薬物動態に与える影響因子を解析することによりその因子を考慮した投与設計を可能とすること

○研究の方法

2007年1月1日以降から2020年3月31日までに、広島大学病院に入院された小児患者のうち TEIC を投与された方を対象とします。

本研究は全て診療録(カルテ)情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は TEIC の血中濃度、身長、年齢、体重などの身体所見及び、AST/ALT、Creなどの肝機能や腎機能などの検査所見です。(個人が特定出来る情報は転記しません)

(研究期間 承認後～ 2020年12月31日)

○個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心下さい。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせ下さい。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出頂いても今後の診療等に不利益が生ずることは有りません。

.....
お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel:082-257-5579

広島大学

片岡 達夫(研究責任者)